

# 中小企業サイバーセキュリティ対策支援促進事業

平成31年度概算要求額 **2.2 億円（新規）**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 「Society5.0」へ向け、様々なデータのつながりが価値を生む一方、サイバーセキュリティの面では、サプライチェーン全体での対策の必要性が高まっています。
- また、グローバルサプライチェーンの中で、我が国企業が競争力を確保するためにも、中小企業を含めて諸外国の規制動向も踏まえながら、サイバーセキュリティ対策を推進していく必要があります。
- このため、サプライチェーンを構成する中小企業のサイバーセキュリティ対策の強化に向け、中小企業のニーズに合致した支援体制の構築が急務です。
- 本事業では、損害保険会社、ITベンダーの連携や、ITベンダー等における職務経験を有するITシルバー人材の「サイバーセキュリティお助け隊」としての活用等により、中小企業に対する専門的なアドバイス等を実施する支援体制のモデルを構築し、地域実証を行います。
- 実証を通じ、中小企業のサイバーセキュリティ対策の実態を把握し、実態に即したサービス内容やこれに求められる人材のスキル、支援体制等を明らかにすることにより中小企業が活用しやすいサイバーセキュリティサービスの創出を目指します。

### 成果目標

- 平成31年度から平成32年度まで全国5か所程度における実証を通じて、中小企業の実態に即したサービス内容やこれに必要な人材、体制等を明らかにすることを目指します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### 中小企業のサイバーセキュリティ対策支援体制のモデル構築

#### 【中小企業が悩んでいること、課題】

- 助言だけではなく技術的な対応までしてほしい。【支援内容】
- 相談しやすい窓口がほしい。何かあれば迅速に対応してほしい。【支援体制】
- できるだけ費用はかけたくない。【コスト】

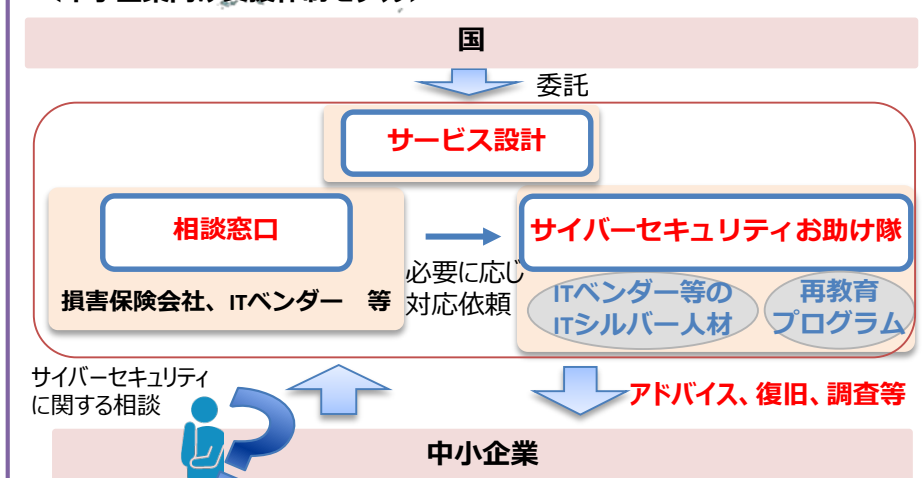
#### 中小企業のサイバーセキュリティ対策支援の地域実証

- 全国5か所程度※で、支援体制モデルを構築し、中小企業支援の地域実証を実施。実態に即したサービスに必要な人材、体制等を明確化。



全国5か所程度で実証

#### <中小企業向け支援体制モデル>



中小企業が活用しやすいサイバーセキュリティサービスの創出